

第72回秋田県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技要項

- 1 主 催
秋田県高等学校体育連盟 秋田県教育委員会 秋田県ソフトテニス連盟
- 2 共 催
秋田県・秋田市
- 3 後 援
(公財)秋田県スポーツ協会
- 4 主 管
秋田県高体連ソフトテニス専門部
- 5 期 日
令和8年6月6日(土)～8日(月) 予備日 9日(火)
- 6 会 場
秋田県立中央公園テニスコート
- 7 日 程
6月6日(土) 8:30 顧問連絡会
9:00 開会式・男女個人戦
7日(日) 9:00 男女個人戦・個人戦表彰式
個人戦表彰式終了後、学校対抗戦(ベスト16まで)
8日(月) 8:45 男女学校団体戦・学校対抗戦表彰式・閉会式
9日(火) 予備日
- 8 参加資格
秋田県高体連ソフトテニス専門部の加盟校の在籍生徒で、年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は一回限りとする。
複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象になる学校については、統廃合完了前2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- 9 種目・競技方法
(1) 団体戦(学校対抗)
イ 1チームの人数は監督1名、選手4名以上8名以内とする。
但し、支部総体・全県総体・・・2ペアでの出場可
東北選手権・全国総体・・・2ペアでの出場不可
※申込時の人数を超えて大会に参加することは出来ない。
(選手の追加は不可。選手変更は可)
※団体戦受付時で3ペア(6名)以上揃っていない学校が1位になった場合は2位校が出場する。東北大会も同様とする。
2ペアのみのエントリーチームは3ペア目を不戦敗とする。また、2ペアのみのエントリーチーム同士が対戦し、1勝1敗の場合は以下のように勝敗を決する。
①ゲーム差 ②ポイント差 ③抽選
ロ トーナメント法。7ゲームマッチ。
ハ 3ペア対抗の点取り法とし、回戦ごとに8名の中から任意の6名を出場させてよい。
但し、天候・進行上2点先取で打ち切ることもある。
(2) 個人戦
イ 各支部予選通過選手(男子140ペア、女子116ペア)
ロ トーナメント法(決勝まで)
(3) 団体戦・個人戦とも3位まで表彰する。
- 10 選手変更
選手変更は、病気その他の不測の事故によって参加できなくなった場合に限り認められる。
但し、選手を変更する場合は、学校長及び各支部委員長の承認を得て行う。当該校の顧問は所定の用紙に必要事項を記入の上、各支部委員長を通して監督会議前までに競技委員長に届け出て承認を得る。個人戦においては、二人とも変更することはできない。

11 競技上の注意

- イ 競技は日本ソフトテニス連盟競技規則による。
- ロ 審判は原則として団体戦は敗者校が担当し、個人戦は敗者選手が担当する。
- ハ 各コート第一試合の審判はシード校、シード選手が行う。
- ニ ユニフォームは日本ソフトテニス連盟が公認したのもので、シューズは、テニスシューズを使用すること。また、日本ソフトテニス連盟公認のゼッケンを必ず背中に付けること。
- ホ 団体戦のベンチには、選手・監督が、個人戦のベンチには選手・ベンチ入り指導者が入れる。スコアラーは入れない。
- ヘ 選手は試合前にベンチ後方で待機し、前の試合終了後直ちにコートに入ること。5分経過してもコートに入らないときは警告1回とする(警告は3回で失格)。
- ト 本大会使用球はケンコーとする。
- チ 顧問は審判に従事できる服装(ユニフォームに準じた服装)のこと。

12 審判員資格の取得について

日本ソフトテニス連盟では、各種大会に出場するには、選手が審判員資格を持つことを出場の条件としている。全国高等学校体育連盟ソフトテニス専門部においては、全国高等学校総合体育大会に出場する選手には、2級以上の公認審判員資格を持ってもらうことを平成9年度から実施している。これは、大会の公正かつスムーズな進行をはかることを目的としている。主旨をご理解の上、ご協力下さるようお願い致したい。

13 申込み方法

学校対抗戦は所定の用紙に必要事項を入力の上、締め切り期限までメールで申込み、原本は開会式当日提出すること。5月8日(金)正午までにメールで申し込むこと。

申込先 〒017-0813 大館市字金坂後6

秋田県立大館鳳鳴高等学校 TEL 0186-42-0002

小野大輔

E-mail ono-daisuke@e-akita.ed.jp

締め切り期日 令和8年5月8日(金)正午必着(E-mailのみFAX不可)

全県総体総合プログラムの締め切りの日程上、期日を過ぎたり、連絡の無い場合は一切受け付けません。

14 引率責任者

引率責任者は、部活動がある学校については当該校の職員が引率することを原則とする。部活動がない学校については、校長の承認のうえ保護者が責任を負うことを条件に保護者等の引率を認める。ただし、この場合保護者から同意書を取り付けること。また、校長から引率を委託された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条の2に示された者)も可とする。

15 個人情報および肖像権に関わる取り扱いについて

- イ 大会プログラムに掲載され、競技場内でアナウンスや掲示板等に掲載されることがあります。また、大会関係ホームページにも掲載されることがあります。
- ロ 県高体連、各専門部、またはこれらに認められた報道関係等が撮影した映像・写真・記録等は、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがあります。
- ハ 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとして、これ以外の目的に使用することはありません。参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。また、大会役員、競技役員、その他の各種委員や補助員、大会関係者及び会場にいられた観客の皆様につきましても、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

16 その他

- イ 本大会をもって東北高校選手権・全国高校総体の予選とする。
東北高校選手権 団体戦 男子2校 女子3校 個人戦 男女各10ペア
全国高校総体 団体戦 男女各1校 個人戦 男女各6ペア
- ロ 宿泊については各校で直接交渉すること。
- ハ 個人戦参加ペアは個人戦の開会式に、団体戦出場校は団体戦開会式に必ず出席すること。
- ニ 組合せ結果、大会役員一覧等は5月18日(月)の抽選会終了後HPに掲載します。各校に郵送はしません。
- ホ 秋田県高等学校体育連盟主催大会等「防災・危機管理マニュアル」に基づいて実施する。詳細は別紙を参照。
- ヘ 大会協力金として団体1,000円、個人1ペア500円を徴収する。